

編 集 後 記

冬的那須高原に出かけ、点々と続く小さな穴を見つけウサギの足跡がある！と感激したことがあります。中川先生に雪原の足跡の間隔でウサギが大きくジャンプしたことがわかることを書いて頂き、もう一度足跡に会いに行きたくなりました。あの時のウサギはどのように動いていたのでしょうか。ウサギの動きまでわかると、想像がふくらみ物語もうまれるように思います。

*

学生時代、保育者の動きのひとつひとつが子どもにとっての環境であり、子どもの心にしみいつていくのだから歩くことひとつとっても疎か

にできないことを学びました。幼稚園教諭になることが決まり、『歩く』『走る』『跳ぶ』練習から始まるリズム研修に参加し始めました。指導してくださる先生はもちろん先輩方の動きをまねることから始め、四年余り続けましたが一度も満足できたことはありませんでした。

かかるとに重心をかけて立っていると最初の一步を踏み出すのに重心を前に移すというひとつの動作が必要となり、とつさの時対応が遅れるということも学びました。

*

今、私の足跡はどんな形で残るのでしょうか。保育の現場に身を置くことに憧れを抱く者として、せめてかかとの部分が深く入り込んでいないような立ち方をしたいものだと思います。(河合)

幼 児 の 教 育

第一〇三巻 第二号

(二〇〇四年二月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十六年二月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8610 東京都文京区大塚二丁目一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五丁目二丁目一

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一四一九

〒〇三―五三九五―六六一三(営業)

〒〇三―五三九五―六六〇四(編集)

振替 〇〇一九〇―二二一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所フレーベル館にお願いいたします。